

平成21年7月7日

各位

上場会社名 米久株式会社
 代表者 代表取締役社長 藤井 明
 (コード番号 2290)
 問合せ先責任者 執行役員IR室長 青柳 敏文
 (TEL 055-929-2797)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年2月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	89,200	2,650	2,670	940	32.73
今回発表予想(B)	84,800	1,740	1,745	500	17.41
増減額(B-A)	△4,400	△910	△925	△440	
増減率(%)	△4.9	△34.3	△34.6	△46.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年2月期第2四半期)	84,831	2,641	2,713	550	19.14

平成22年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	181,500	6,540	6,550	2,300	80.07
今回発表予想(B)	179,000	5,260	5,270	1,940	67.54
増減額(B-A)	△2,500	△1,280	△1,280	△360	
増減率(%)	△1.4	△19.6	△19.5	△15.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	172,613	4,646	4,635	1,001	34.85

平成22年2月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	70,500	800	1,000	520	18.10
今回発表予想(B)	67,720	25	280	△90	△3.13
増減額(B-A)	△2,780	△775	△720	△610	
増減率(%)	△3.9	△96.9	△72.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年2月期第2四半期)	68,668	655	879	△85	△2.98

平成22年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	142,000	1,900	2,300	1,100	38.30
今回発表予想(B)	139,260	830	1,340	480	16.71
増減額(B-A)	△2,740	△1,070	△960	△620	
増減率(%)	△1.9	△56.3	△41.7	△56.4	
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	136,559	490	1,333	167	5.82

修正の理由

(1)連結業績

厳しい経済情勢の下、食肉加工品業界におきましても、消費者の生活防衛意識の高まりから、買い控えや低価格品へのシフトといった節約志向が顕著となり、売上高に影響いたしました。また、豚肉と鶏肉の国内相場が、年初の予想を大きく下

回る状況で推移し、これら食肉の売上高に響くとともに、国産ブロイラー事業の利益圧迫要因ともなっております。加えて、昨年秋以降のブラジル産冷凍鶏肉価格急落以前の当該品手持ち在庫の調整や、本年4月以降の新型インフルエンザ拡大による主に輸入豚肉の消費減退など、経営を取り巻く環境は大変厳しい状況で推移しております。

これらを踏まえ、今後の状況を予測した結果、平成22年2月期第2四半期累計期間の連結業績は、平成21年4月14日に公表した業績予想数値を下回る見込みとなりました。

また、下半期の経営環境も引き続き厳しいと予測されることに加え、冬場における新型インフルエンザの拡大懸念もあり、上半期のマイナスを挽回することは困難な状況であることから、通期の連結業績も予想を下回る見込みであります。

(2)個別業績

今後も厳しい経営環境が続くと予想するとともに、業績低迷が続いている一部の子会社の株式評価損約3億円を見込んだこともあり、当第2四半期累計期間および通期の個別業績予想につきましては、連結業績と同様、予想数値を下回る見込みであります。

※ 上記の業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上